

地域のために働いた江藤長俊とその子孫

ちやうしゆん

天然痘てんねんとうとよばれる病気があります。この病気は、たいへんおそろしい病気です。昔は食べ物がりなくて、米のとれない年はたくさんの方がうえ死にをしました。が、天然痘がはやるとそれと同じくらい、たくさんの方が死にました。この病気にかかる、高い熱が出てからだ全体に赤い小さな吹き出ものができて死んでしまふことが多いのです。また、なおってもそのあとが残りみにくくなります。人々は、この病気が伝染病とわかるまでは、悪い神様のせいだと考え、その神様を祭つて軽くなおるようにお祈りをしました。

ところが、一七九六年にイギリスのジェンナーが牛痘を発見しました。牛痘は牛の天然痘で人がかかると軽くすみます。このビールスをわざわざ人間の皮ふに接種すると、めんえきとなつてそのあと、かからなくなるか、かかつて軽くす